



のびのび

令和5年2月17日 No.14 (3月号)

今年度末で退職する教諭をお知らせします

こぐまぐみ担任：木村 桃子 ぱんだぐみ担任：美口 咲 補助教諭：稲部 実咲
今年度末をもちまして、上記3名の先生方が退職します。所属学級園児には、後日担任からお話しします。また、全園児には、園内お別れ会でお知らせします。
なお、退職教諭のお別れのご挨拶は、3月発行の『のびのび』に掲載いたします。

卒園まで残りわずかとなりました！

年長 しか組担任 豊川りお

3学期が始まったのも束の間、あっという間に、今年度もあと1ヶ月となりました。子どもたちは進級や卒園を楽しみに、毎日楽しく過ごしています。4月に子どもたちが少し緊張した表情で登園していた頃がなつかしく感じられます。

今年度は年長の担任ということで、「就学に向けてどう過ごしていこうか」と私自身、試行錯誤の毎日でした。そんな中で本当に子どもたちに助けられ、子どもの成長や優しさを感じる1年でした。活動や行事に大忙しの年長さんでしたが、いつも元気にキラキラした笑顔で登園してきてくれて、毎日子どもたちからパワーをもらっていました。

しか組としては1年間を通して、リズム遊びやたくさん歌を歌ってきました。歌では年長さんということで、季節の歌の他に少し長めの曲や歌詞にメッセージ性のある曲を多く練習していました。1学期はただ歌詞を覚えて声を出すことに一生懸命だった子どもたちですが、少しずつ歌詞の意味を考えながら、気持ちを込めて歌う姿が見られるようになってきました。3学期に入り、卒園式やお別れ会に向けて新しい歌を何曲か練習し始めたのですが、子どもたちから「いい曲だ〜」「この歌好きだなあ」といった言葉が聞こえてきて、しっかりと歌詞の意味やメロディを感じながら歌ってくれているのだなと嬉しく思いました。もうすぐ1年生になる年長さん。卒園式では素敵な歌声を届けてくれると思います。楽しみにしていてくださいね！！

幼稚園での思い出を自信にし、小学校に期待をもって卒園できるよう、残りの時間を大切に過ごしていきたいと思います！

もうすぐ1年生ですね！！

年長 りす組担任 成田寧々

今年度も残りわずかとなりましたが、4月から1年生になる年長さんは、憧れの小学校に向けて毎日頑張っています！

りす組ではこの1年で、たくさんの活動をしてきました。みんなでアルミホイルを使った金魚すくいの実験をしたり、りす組オリジナルの絵本を作ったり、人形劇づくりをしたり、ドミノ倒しに挑戦したり…どの活動も子どもたちが自ら「やってみよう！」と言って話し合い、行った活動でした！もちろん、どの活動も失敗ばかりでなかなかうまくいきませんが、子どもたちはその失敗からどうしたら良いかをみんなで話し合い、試行錯誤して進めていきました。失敗することを恐れてしまったり、やる前から諦めてしまったりするのではなく、「何回でもやってみよう！」の精神で取り組む子どもたちの目はとてもキラキラしていました。また、話し合い活動の中では積極的に意見を言うことが得意な子、反対に苦手な子もいました。そこで、りす組の話し合いは、みんなが輪になって顔が見えるようにして行うこと、発表したら、発表した人に拍手をすることを約束として行ってきました。それによって、みんながつくるあたたかい雰囲気の中で、一人一人が安心して意見を発表することができるようになりました。

そんな子どもたちのあたたかさ、キラキラした姿をたくさん見ることができた1年でした！そのたくさんの思い出を忘れずに、胸を張って卒園し、立派な1年生になってほしいと思います！

1年間を通して

年中 こいぬ組担任 三澤来実

2月も半ばになり、3学期もあと少しとなりました。子どもたちは寒さにも負けずに園庭でも園内でも元気いっぱい楽しんでます！

今年度の年中さんは「友だちの中で自分を出せる子・やってみようとする子・元気な子」を学年目標に、日々の活動に取り組んできました。

4月当初は新しい友だちや環境にドキドキして、なかなか声が出せなかった子も、友だちと遊びながら毎日を過ごす中で、今では「おはよう！」と元気に挨拶しながら登園するようになりました。

また、1年間を通して行っている作品展では、子どもたちのやりたいテーマに沿った作品を作っています。こいぬ組は「宇宙」をテーマに取り組んでいますが、子どもたち自身で作りたいものの意見を出したり、友だちの意見にはみんなで賛同したり、さらには「もっとこうしたら？」と意見をつけ足して良いものを作ろうとする姿が見られています。作品を作るのが苦手な子も、友だちの意見を聞いてやってみようという取り組み、今月末に予定しているお披露目を楽しみにしています！完成をみんなで見るのが私も今から楽しみです。

学年目標を目指して頑張ってきた子どもたち、振り返ってみるとみんなが目標を達成できた1年間になったと思います。

先日は「大きい組になったら」という題でインタビューをしましたが、一人一人が自分の年長さんになった姿を想像して立派に答えていました。残り1か月、年長さんへの期待をもって今年度を無事終了することができるように過ごしていきたいと思います！

3月の保育目標

満3歳	進級することに期待をもつ
年少	進級することに期待をもつ
年中	進級への期待をもち、園生活を送る
年長	感謝の気持ちをもちながら、最後の園生活を楽しむ

3月の予定

りすぐみ クラスお別れ会
〔1日(水)〕

しかぐみ クラスお別れ会
〔2日(木)〕

詳細は、本日発行のお便りをご覧ください。

ひなまつり会〔3日(金)〕

お部屋でひなあられを食べ、カルピスを飲んでお祝いします。

年長 卒園式練習

お遊戯室で卒園式の練習を行います。

3月の誕生会〔8日(水)〕

詳細は、改めてお知らせします。

園内お別れ会〔13日(月)〕

お遊戯室で年長さんとのお別れ会を行います。

年長 卒園式〔16日(木)〕

詳細は2月1日付けのれんらくメールをご覧ください。

年中・年少・満3歳児はお休みです。

年中・年少・満3歳児

修了式〔17日(金)〕

詳細は、改めてお知らせします。

1 (水)	りすぐみ クラスお別れ会	給食
2 (木)	しかぐみ クラスお別れ会	弁当
3 (金)	ひなまつり会 年長 卒園式練習	給食
4 (土)		
5 (日)		
6 (月)		給食
7 (火)	ぞうぐみ 卒園式練習	弁当
8 (水)	誕生会	給食
9 (木)	りすぐみ 卒園式練習	弁当
10 (金)	しかぐみ 卒園式練習	給食
11 (土)		
12 (日)		
13 (月)	園内お別れ会	給食
14 (火)		弁当
15 (水)		午前
16 (木)	年長 卒園式	
17 (金)	年中・年少・満3歳児 修了式	弁当
18 (土)		
19 (日)		
20 (月)		
21 (火)		
22 (水)		
23 (木)		
24 (金)		
25 (土)		
26 (日)		
27 (月)		
28 (火)		
29 (水)		
30 (木)		
31 (金)		



〔卒園式のマスク着用について〕《園長》

卒園式：園児・教職員→マスク着用は基本的に求めない 保護者→マスク着用をお願いします

皆様ご存じのことと思いますが、政府は「3月13日以降のマスクの着用は個人判断、卒業式(卒園式)では児童生徒、教職員はマスクの着用せずに出席することを基本とする。また、保護者や来賓等はマスクの着用をお願いします。」という方針を決定し、北海道、札幌市の学校も同様の対応とすることが新聞、テレビで報道されました。このような報道を受けて、保護者の皆様も「卒園式、園児はマスクをしなくてもいいの？」と気にされているのではないかと思います。本園においては、市教委の通知を参考に、「**卒園式での園児・教職員のマスク着用は基本的に求めない**」こととします。(ただし「着用する・しない」は、個々の体調等を鑑み、判断は先生方、保護者一人一人の判断に委ねます)ただし、保護者の皆様には着用していただくようお願いいたします。(市・道教委通知：着用を推奨)



なお、今年度の卒園式以外の教育活動における感染予防の取組は、3月末まで現行の取組を継続し、マスクもこれまで同様「着用をお願い」とします。卒園式以外の教育活動においては、今しばらくは、ほぼ従来通りの感染予防の取組を継続することに、保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

(「来園者情報カード」は、卒園式以降廃止します)

※マスクに関しては、4月1日から「基本的に学校においては、着用を求めない」という通知が出されています。これを受けて、**4月以降の園での新型コロナウイルスの感染予防の取組については**、今後文部科学省や教育委員会等の情報等を参考にしながら見直しを進め、不要と思われる取組は緩和していく方向で検討し、**決定次第お知らせします。**



作品フォルダーを入れる大きめの袋をもたせてください

作品フォルダー
全園児共通



下記の日程で「作品ホルダー」と「お道具類」を持ち帰ります。「作品ホルダー」は、1年間の作品を入れているものです。「作品ホルダー」のサイズは縦34cm・横44cm・厚さ3cmで全園児共通の大きさです。持ち帰るにあたり、紙袋、ビニル袋等で構いませんが、大きめの袋が必要になります。記名して、下記期日までに持たせてください。

	袋を持って来る締切日	持ち帰る物	持ち帰る日
年長	2月22日(水)まで	・作品ホルダー ・お道具類	各クラスのお別れ会の日
年中 年少 満3	3月10日(金)まで	・作品ホルダー ・座布団	3月15日(水)
	※3月1日(水)に「お道具類」を持ち帰ります。〈年中・年少・満3歳児〉		